

三重の“宝”魅力発信講座 vol.2

< 全3回 >

“ 海の宝 ”

受講無料

定員36名

< 各回 >

at. 三重テラス
MIE TERRACE

東京都中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX

TEL 03 - 5542 - 1035

東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅地下直結



三重県は大きく海に面し、古の時代から海の恩恵に浴してきました。

この度、三重テラスでは三重の豊かな“海”に焦点をあて、豊かな海が育む宝石“真珠”や人としての財産である“海女”の魅力や知識など、三重の“海の宝”を感じて学んでいただく講座を開催します。

第1回 12月3日(水) 19:00-20:30

「人との関わりから見る真珠文化」(仮称)

人とのかかわりを通して見えてくる真珠の文化や、養殖真珠に世界で初めて成功した御木本幸吉翁についてお話しいただきます。

講師：松月 清郎氏 (ミキモト真珠島 真珠博物館館長)

第2回 12月10日(水) 19:00-20:30

「豊かな海に生まれ、貝がつくる宝石“真珠”の魅力」

豊かな“海”と“貝”がつくる海の宝石“真珠”。その真珠の輝きはどのようにしてうまれるのか。真珠養殖発祥の地“英虞湾”で、真珠を研究する専門家として真珠の魅力をお話しいただきます。

講師：渥美 貴史 氏 (三重県水産研究所 主任研究員)

第3回 12月17日(水) 19:00-20:30

「海女の魅力～小説「いそぶえ」を執筆して～」

三重県志摩を舞台に海女さんを主人公とした小説「いそぶえ」を執筆するにあたり、取材を重ねた経験をもとに海女の知られざる魅力をお話しいただきます。くわえて現役“海女”さんのご出演を調整中です。

講師：谷村 志穂 氏 (作家)

1月17日(土)～18日(日)には、三重県内で“海の宝”を実際に体感して頂くツアーを予定しています。

講師プロフィール

【第1回】12月3日(水) 松月 清郎 氏 (ミキモト真珠島 真珠博物館館長)



< 役職 >

株式会社御木本真珠島 取締役 / 真珠博物館 館長

< 略歴 >

1952年 伊勢市生

1975年 立命館大学文学部卒業 御木本真珠島入社

1985年 真珠博物館開館(ミキモト真珠島内) 学芸員として資料の収集、調査を行い、数々の企画展を手がける。

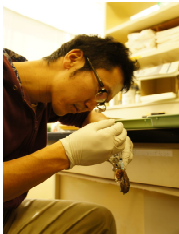
2000年 真珠博物館 副館長

2001年 真珠博物館 館長

2002年～鳥羽市人材育成講座「地球塾」講師

< 著書 > 『真珠の博物誌』研成社 2002年

【第2回】12月10日(水) 渥美 貴史 氏 (三重県水産研究所 主任研究員)



三重県水産研究所 水産資源育成研究課

主任研究員

現在、博士号取得のため三重大学大学院に在学中

(経歴)

平成13年入庁 平成15年～水産研究所勤務

これまでの主な研究業務

平成15～19年： 真珠養殖が英虞湾に与える影響に関する研究

平成20年～現在： 高品質真珠の生産性向上に関する研究

【第3回】12月17日(水) 谷村 志穂 氏 (作家)



10月29日札幌市生まれ。

北海道大学農学部卒業後、雑誌編集者を経て作家に。

1990年「結婚しないかもしれない症候群」(角川文庫)がベストセラーとなる。

1991年「女小説『アクアリウム』の鯨」(八曜社/角川文庫)を刊行し、自然、旅、性などの

題材をモチーフに数々の長編・短編小説を執筆。

紀行、エッセイ、訳書なども手掛ける。

2003年 北海道を舞台に描いた「海猫」(新潮社)が第10回島清恋愛文学賞を受賞。

申込方法

申込書に必要事項を明記のうえ、下記のところまでFAXでお申し込みください。

メールの場合は、タイトルを「海の宝講座【第 回】申し込み」として、氏名、会社・団体名、電話番号を明記してください。

申込締切 【第1回】12月1日(月) / 【第2回】12月8日(月) / 【第3回】12月15日(月)

申込先 三重テラス事務局(中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX TEL 03-5542-1035)

FAX 03-5542-1034 / E-mail eigyo@pref.mie.jp

参加される にチェックしてください。なるべく、3回通しでのご参加をお願いいたします。

【第1回】12月3日(水) 講師:松月 清郎氏(ミキモト真珠島 真珠博物館館長)

【第2回】12月10日(水) 講師:渥美 貴史氏(三重県水産研究所主任研究員)

【第3回】12月17日(水) 講師:谷村 志穂氏(作家)

申込書

氏名	会社・団体名
住所	
〒	
TEL	E-mail

ご記入いただいた個人情報は、本講座の運営のみに利用します。